

全共闘以後

外山恒一

いま初めて描かれる 若者たちの
社会運動50年“通史”

菅野完氏、解説! **結秀実氏、推薦!**

「革命的な、あまりに革命的な」著者!

「外山恒一 of 思想と行動の集大成とも言える本書は、3・11を経て、ヘイトとポリコレで奇妙な行き詰まりの様相を呈している今日の運動状況において、(人民の敵)による、人民のための、革命の書である」

1968年の全共闘から50年。1972年の連合赤軍事件を境に学生運動は退潮し、その後は「シラケでバブルでオタクでサブカル」の時代——。そんな歴史認識は間違っている! 全共闘以後50年の歴史を全く新しく塗りかえる著者渾身の原稿用紙1000枚超の大冊! イースト・プレス

全共闘以後

発売日: 2018年9月16日

出版: イースト・プレス

著者: 外山恒一

ページ: 624

PDF

<https://k2s.cc/file/d21277a8a96c9/3aKqWzBrC.pdf.rar>